

関係自治体会議からの報告

「国際生物多様性年」である2010年、
コウノトリでつながった私たち9つの市が、豊岡に結集した。

豊岡で野生復帰され、豊岡を飛び出したコウノトリは、
私たちの想像以上の飛行能力で全国を巡り、
気に入った場所を見つけて降り立った。
そして、しばらく居ついてくれた。

「コウノトリに選ばれたまち」
それはイコール、
生物多様性のポテンシャルの高さを意味しているのだと思う。

不思議なことに、
コウノトリがやってくると、人々が元気になり、地域が活気づく。
だから私たちは、
コウノトリが、いつもいてくれるようなまちをつくりたい。
生きものへのまなざしを深めるとともに、
まち全体を元気にしたい。

それは、多くの生きものにとって、
もちろん人間にとっても「気持ちのいいまち」と言えるだろう。
同じような場所を日本のあちこちに広げ、
日本全体を「気持ちのいい国」にするため、
地方から手をつなぐ。
「関係自治体会議」という名のもとで。

宣 言

私たちは、第4回コウノトリ未来・国際かいぎに合わせて開催された関係自治体会議において、次の連携を確認した。

- 1．互いの知恵と技術を共有する場を設けます。
- 2．政策連携を進めます。
- 3．市民との協働を深めます。

【参加】宮城県大崎市、新潟県佐渡市、福井県越前市、福井県小浜市、愛媛県西予市、
岡山県倉敷市、埼玉県鴻巣市、千葉県野田市、兵庫県豊岡市 以上9自治体